

22143 公衆栄養学実習 a、b Overview of Public Nutrition Laboratory		3年次～ a：前、b：後 2単位																	
担当者	大和田 浩子／小西 優子	履修可能学科	F必																
		関連資格	管理・栄養・食衛（F）																
サブタイトル	公衆栄養活動の原理と実践について学ぶ																		
授業内容 ・ ねらい	<p>※3時限連続の授業 <授業内容> 公衆栄養学概論の知識を踏まえ、栄養疫学を基本に、地域や集団における保健・医療・福祉・介護等の情報収集・検索の方法、栄養状態や社会的背景を把握する方法、公衆栄養プログラム作成、実施、評価の方法等、地域ベースの栄養改善活動の実際について修得する。</p>																		
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1. 栄養疫学の理論と方法</td> <td>9. 結果分析2</td> </tr> <tr> <td>2. 公衆栄養活動の進め方</td> <td>10. プレゼンテーションの準備1</td> </tr> <tr> <td>3. 食事調査法の概要</td> <td>11. プレゼンテーションの準備2</td> </tr> <tr> <td>4. 24時間思い出し法</td> <td>12. プレゼンテーション1</td> </tr> <tr> <td>5. 栄養分析の実施</td> <td>13. プレゼンテーション2</td> </tr> <tr> <td>6. 対象集団の身体的状況・栄養状態の把握と分析1</td> <td>14. 相互評価</td> </tr> <tr> <td>7. 対象集団の身体的状況・栄養状態の把握と分析2</td> <td>15. 茨城県における公衆栄養活動の実際および総まとめ</td> </tr> <tr> <td>8. 結果分析1</td> <td></td> </tr> </table>			1. 栄養疫学の理論と方法	9. 結果分析2	2. 公衆栄養活動の進め方	10. プレゼンテーションの準備1	3. 食事調査法の概要	11. プレゼンテーションの準備2	4. 24時間思い出し法	12. プレゼンテーション1	5. 栄養分析の実施	13. プレゼンテーション2	6. 対象集団の身体的状況・栄養状態の把握と分析1	14. 相互評価	7. 対象集団の身体的状況・栄養状態の把握と分析2	15. 茨城県における公衆栄養活動の実際および総まとめ	8. 結果分析1	
1. 栄養疫学の理論と方法	9. 結果分析2																		
2. 公衆栄養活動の進め方	10. プレゼンテーションの準備1																		
3. 食事調査法の概要	11. プレゼンテーションの準備2																		
4. 24時間思い出し法	12. プレゼンテーション1																		
5. 栄養分析の実施	13. プレゼンテーション2																		
6. 対象集団の身体的状況・栄養状態の把握と分析1	14. 相互評価																		
7. 対象集団の身体的状況・栄養状態の把握と分析2	15. 茨城県における公衆栄養活動の実際および総まとめ																		
8. 結果分析1																			
教科書 参考書	教) 『知的障害者の栄養管理ガイド』（建帛社）																		
評価方法	提出課題、受講態度等により評価する。																		
事前準備学習 履修条件等	公衆栄養学概論、栄養疫学の講義内容を復習した上で授業に望むこと。																		